

(4) 改定率について

前回(2006年度)の診療報酬改定以降、人事院勧告は+0.7%、消費者物価指数は+0.2%、企業物価指数は+4.9%。今後はさらに上昇が見込まれている。

	診療報酬 全体	人事院 勧告 (平均給与)	物価	
			消費者物価 指数	企業物価 指数
2006年度	▲3.16%	勧告なし	0.3%	3.0%
2007年度	改定なし	0.7%	▲0.1%	1.9%
2006～2007年	▲3.16%	0.7%	0.2%	4.9%

*物価は暦年で、2007年は1～9月の平均。

厚生労働省「社会保障の給付と負担の見通し－平成18年5月推計－」より経済前提A(並)ケース

	賃金上昇率	物価上昇率
2008年度	3.1%	1.6%
2009年度	3.4%	1.9%

厚生労働省はこの前提をもとに医療給付費を将来推計している。